

研究成果報告書

(国立情報学研究所の民間助成研究成果概要データベース・登録原稿)

研究テーマ (和文) AB		俳諧・川柳・雑俳を通して見たる江戸庶民の環境意識の解明			
研究テーマ (欧文) AZ		An Elucidation of the Environmental Consciousness of the Common People of Edo Through Observations of Haikai, Senryu and Zappai			
研究氏 代表 者	カナ CC	姓)ナカモリ	名)ヤスユキ	研究期間 B	2008 ~ 2010 年
	漢字 CB	中森	康之	報告年度 YR	2010年
	ローマ字 CZ	Nakamori	Yasuyuki	研究機関名	豊橋技術科学大学
研究代表者 CD 所属機関・職名		豊橋技術科学大学 総合教育院 准教授			
概要 EA (600字~800字程度にまとめてください。)					
<p>現在、環境問題は、社会システムや制度、政策、テクノロジーなど、様々な分野において研究されている。しかし、いくらそれらが進歩しても、そこに住み生活する人間の意識や価値観がそれに伴わなければ、真に環境問題は解決されない。</p> <p>そこで、これからの環境社会に相応しい意識、価値観とはどのようなものかという観点で、江戸時代の俳諧・川柳・雑俳を読み直した。江戸時代は優れた環境社会であったと言われ、またそこで生活していた人々も、それに相応しく豊かに生活していたと考えられるからである。</p> <p>夕涼みよくぞ男に生まれけり 夕涼み針の穴吹風もがな</p> <p>江戸時代の夏も現代ほどではないにせよ暑かった。しかしこれらの句からは、人々の消暑法は、暑さを単に忌避すべきものとせず、それ自体を楽しむ余裕を持っていたことが伺われる。滑稽味もある。またこの余裕は、「いき(粋)」などの生き方にも通じる価値観でもあった。</p> <p>あるいは、江戸時代のリサイクルシステムでよく言われるのが馬糞である。</p> <p>片足をとかきに遣うまぐそ取り 馬糞にもやどる清水の螢かな</p> <p>馬糞も忌避すべきものではなく、滑稽味や風流を見つける対象ですらあったのである。</p> <p>江戸時代の「環境的な」生き方は、滑稽味、余裕のある格好良い(粋な)生き方、風流心などをことさら強調することによって、その対象とうまく調和しようとする生き方であった。</p> <p>以上はその一例に過ぎないが、俳諧・川柳・雑俳作品から読み取れるこれらの江戸庶民の意識・価値観は、省エネ製品(テクノロジー)や、リサイクル法(施策)の中で、現代の私たちがどのような意識と価値観を持って生きればいいのかということに対する多くの示唆を与えてくれることが明らかとなった。</p> <p>さらには、これまで雑俳や美濃派の作品群等は、低俗で通俗的な文学的価値の低いものとされ、俳文学研究において否定的に扱われてきたが、本研究の視点を導入することによって、それらがむしろ新しい(俳)文学研究の領域を切り開く可能性を持つものであることも明らかとなった。</p> <p>上記の成果について、学会に対しては俳文学会第62回全国大会(於四国大学2010年10月17日)において口頭発表し、一般向けには、書籍にて成果を発表する予定である。</p>					
キーワード FA	俳諧	川柳	雑俳	環境意識	

(以下は記入しないでください。)

助成財団コード TA					研究課題番号 AA									
研究機関番号 AC					シート番号									

発表文献（この研究を発表した雑誌・図書について記入してください。）									
雑誌	論文標題 ^{GB}								
	著者名 ^{GA}		雑誌名 ^{GC}						
	ページ ^{GF}	～	発行年 ^{GE}					巻号 ^{GD}	
雑誌	論文標題 ^{GB}								
	著者名 ^{GA}		雑誌名 ^{GC}						
	ページ ^{GF}	～	発行年 ^{GE}					巻号 ^{GD}	
雑誌	論文標題 ^{GB}								
	著者名 ^{GA}		雑誌名 ^{GC}						
	ページ ^{GF}	～	発行年 ^{GE}					巻号 ^{GD}	
図書	著者名 ^{HA}								
	書名 ^{HC}								
	出版者 ^{HB}		発行年 ^{HD}					総ページ ^{HE}	
図書	著者名 ^{HA}								
	書名 ^{HC}								
	出版者 ^{HB}		発行年 ^{HD}					総ページ ^{HE}	

欧文概要 EZ

The Environmental Consciousness of the Common People of Edo

- 1) humor
- 2) to enjoy
- 3) the new value of life
- 4) tastefulness
- 5) "iki"
- 6) moderation
- 7) harmony

Examples:

- ・ YUSUZUMI YOKUZOOTOKONI UMAREKERI
- ・ YUSUZUMI HARINOANAHUKU KAZEMOGANA
- ・ KATAASHIWO TOKAKINITUKAU MAGUSOTORI
- ・ BAHUNNIMO YADORUSHIMIZUNO HOTARUKANA
- ・ AKEBONOWA NATUNOHANANARI HATSUGATSUO
- ・ HARUSUGITE KAKARUMONOARI HATSUGATSUO